

～ 夢と希望にあふれ 未来を築く 三小の子～
瑞穂第三小学校の教育目標

◎進んで学ぶ子ども ○思いやりのある子ども ○明るく健康な子ども

1 重点方針

- **学力向上**：主体的・対話的で深い学びのある授業の実現
「協働的な学習の充実による思考力・判断力・表現力の育成」
「個々の習熟度に応じた繰り返し学習による基礎的・基本的な内容の確実な習得」
「指導内容(導入)の工夫による主体的に課題を解決する力の育成」
- **みずほ学の推進**～「地域を知り・地域と関わり・地域で学び・地域に誇りをもち・地域でできることをする」
- **体力向上**～体力づくりを意識した体育科指導の推進、一校一取組み、体育的行事の取組充実
外遊びの推奨等日常的に体を動かす
- **自治力向上**
特別活動を中心に、やってよかったという「達成感」と誰かの役に立ったという「貢献感」を感じさせ、学級・学校生活を自分たちの力でより楽しくしていこうとする個や集団を育成する。
- **良好な人間関係づくり**
道徳、特別活動等を充実させ、他者を思いやる共感的な人間関係や自分の思いを表現できる安心感のある学年・学級集団づくりによる良好な人間関係づくり。

2 経営目標と主な取組み方針

(1) 学力の向上【重点目標】	(2) 人権教育・道徳教育の充実	(3) 健康の増進、体力の向上
<ul style="list-style-type: none"> ◎ 思考力・判断力・表現力←協働的な学習の充実 ◎ 基礎的・基本的な内容の習得 ○ 主体的に課題を解決する力の育成 ○ 学びに集中する学習習慣を確立 ○ ICT機器の効果的な活用 ○ 各学年共通の家庭学習を実施 ○ 4年～6年「放課後学習学びのテーマパーク」に参加 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「みずほあったか先生」の実践 ◎ いじめを生み出さない環境づくり早期発見・早期解決を実現 ○ 年3回のふれあい月間といじめ アンケート、全員面談の実施 ○ 道徳の重点項目を「友情、信頼」「善悪の判断、自律、自由と責任」「生命の尊重」「規則の尊重」 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 食物アレルギー、嘔吐処理、感染症、熱中症等の研修や情報提供を実施 ○ 体力づくりを意識した指導の推進 ○ 全校的な体力向上の取組 ○ 日常的な運動による体力向上 ○ 「早寝・早起き・朝ごはん」推奨
(4) 生活指導の徹底	(5) 特別支援教育の推進	(6) 特色ある教育活動の推進
<ul style="list-style-type: none"> ◎ 学校全体で健全育成を推進 ○ あいさつの励行、相手を大事にした呼称→良好な人間関係 ○ 危機回避能力、自助・共助能力を高める訓練の実施 ◎ 自治的、協働的に生活する力の育成と奉仕的・貢献的活動実施 ◎ 異学年交流の充実 	<ul style="list-style-type: none"> ◎ 特別支援教育への理解を高めるための情報発信 ○ 特別支援教室の施設公開 ○ 保護者会で特別支援教育についての説明 ○ 特別支援教室と通常級の連携 ○ 支援検討会議での児童の実態把握と支援策の策定 	<ul style="list-style-type: none"> ◎ ふるさと学習「みずほ学」の推進 1・2年生:学校学区の人・物・自然 3年生:学区、4年生:瑞穂町 5年生:町の現在と未来 6年生:瑞穂町と日本・世界 ○ 読書活動の充実 読書旬間・読書もとに話す活動 図書の間貸出冊数 20000冊
(7) 研究・研修による授業力の向上	(8) 家庭・地域との連携	(9) 組織的・自律的学校運営
<ul style="list-style-type: none"> ◎ 算数科を中心とした校内研究の実施(対話的な学習の充実) ◎ ICT機器(主にタブレット)の効果的な活用 ○ 職務を通じて指導力・校務遂行能力の向上の実現 ○ 専門的な知識や技能の向上。そのため外部研修に積極的に参加 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 教育活動の取組状況を年間を通し保護者・地域に発信(学校だより等通信、学校 HP) ◎ 学校公開、交流学習の実施 ※直接交流ができないときはリモート等 ○ PTA 活動、地域行事への参加と協力 	<ul style="list-style-type: none"> ◎ 校務支援システムを活用した進行政管理 ◎ 職員室での情報交換や打合せを推進し職員室の機能を強化 ○ 主幹教諭をリーダーとした校務の組織的な遂行 ○ 危機管理、サービス事故防止の徹底 ○ 外部評価を活用した経営の改善